



テスコンNo1テープ

100年

プロクリマで継続的な気密！
100年の製品寿命試験を行いました

- ✓ 厳しい劣化処理後の耐久性試験
- ✓ 公的機関による証明
- ✓ 必要条件を大きく上回る耐久性

断熱と気密が50年以上機能することの必要性

気密性を確立するためのテープは、DIN 4108-7（ドイツ工業規格）、SIA 180（スイス工業規格）、OENORM B 8110-2（オーストリア工業規格）に基づき、50～100年の耐久性を有していなければなりません。対流的な湿気浸入による被害から確実に保護されなければならない断熱構造の寿命として期待される期間は50～100年とされています。これは古い建物の補修時にも適用される現実的な数値です。

通常行われる製品寿命試験は期間が17年間

製品寿命試験は、ドイツのカッセル大学研究所において、気密テープに劣化処理を施す方法で行われました。高温高湿度（65度、相対湿度80%）の条件下で120日間（現実の約17年間に相当）が経過した後に、満たすべき接着強度を保持している必要があります。

プロクリマの気密テープで100年間の製品寿命試験を実施

ドイツのカッセル大学研究所では、さらなる耐久性を調べるために、試験期間を120日間から700日間（現実の100年間に相当）に延長しました。テスコンNo1テープは、この厳しい劣化処理にも耐え、素晴らしい耐久性を発揮しました。

信頼の置けるプロクリマ製品

テスコンNo1テープは、DIN 4108-7（ドイツ工業規格）、SIA 180（スイス工業規格）、OENORM B 8110-2（オーストリア工業規格）に基づく厳しい延長試験の結果、要求される継続的気密性能を発揮しました。これにより、透湿防水シート、調湿気密シート、気密木質パネルが、同テープでより確実に接着できることが確認されました。



TESCON® No1